

2025 年 4 月 3 日

各位

SDGs の取り組みにおける目標変更のお知らせ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は 2021 年 10 月より、持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた取り組みを進めてまいりました。その中で、主に二つの取り組みを通じて目標を掲げてきました。一つ目は、当社製品の普及を通じてお客様の環境負荷を低減する取り組みです。二つ目は、自社の事業活動における CO2 排出量を削減し、地球温暖化防止に貢献する取り組みです。

このうち、当社製品の普及を通じてお客様の環境負荷を低減する取り組みについては、さらに三つの具体的な目標を設定しております。一つ目は放射空調システムを使ったビル空調で CO2 を削減する取り組み。二つ目は海洋汚染防止機器を使った船の廃液処理で海洋汚染防止を図る取り組み。三つ目は蒸発濃縮装置を使った工場での CO2 削減の取り組みです。

しかしながら、今回の見直しではこの三つのうち、放射空調システムによるビル空調での CO2 削減、および海洋汚染防止機器による船の廃液処理での海洋汚染防止の目標について変更が必要となりました。一方で、蒸発濃縮装置を使った工場での CO2 削減や、自社の事業活動における CO2 削減に関する目標については、従来の計画通りに進捗しておりますため変更はいたしません。

放射空調システムを使ったビル空調での CO2 削減については、2025 年度までに 2020 年度比でビルマルチ空調を使用した場合と比較して 3000 トンの CO2 削減を目指していましたが、市場投入速度や需要の変化により、達成が難しい状況となりました。これを受け、新たな目標として 2025 年度までに 500 トンの CO2 削減を目指すことといたします。

同様に、海洋汚染防止機器を使った船の廃液処理での海洋汚染防止についても、2025 年度までに船舶内で発生する廃液 25 万トン进行浄化する目標を掲げておりましたが、同様の要因により達成が難しいと判断いたしました。新たな目標としては、2025 年度までに 10 万トンの廃液进行浄化することを目指します。

これらの目標変更を受け、当社では再発防止と改善策に全力で取り組んでまいります。まず、製品開発および市場投入プロセスを見直し、より迅速にお客様に価値を提供できる体制を整備いたします。また、社内リソースの最適化を進め、各プロジェクトの進捗を定期的に検証することで、計画達成に向けた取り組みを強化いたします。

この度は SDGs の取り組みにおける目標を変更する運びとなりましたことをお詫び申し上げます。当社は引き続き、SDGs の達成に向けて全力で取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。本件に関するお問い合わせは、当社の担当部署までご連絡ください。今後とも当社の事業活動を何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具